

JLL、アスコットレジデンスが所有する東京のサービスアパートメント売却を支援

(2021年1月27日にシンガポールから発表されたリリースの抄訳版です)

東京 2021年2月4日 – 総合不動産サービス大手 JLL（本社:米国シカゴ、CEO:クリスチャン・ウルブリック、NYSE: JLL、以下: JLL）は、シンガポールに本社を置くアスコット レジデンス トラスト マネジメントによる「サマセット麻布イースト東京」の売却支援を本日付けで完了したことをお知らせします。JLL はシンガポールの投資家による日本への投資（京都の新築ホテル取得※）を 2020 年 12 月にも支援しており、本件はそれに続く 2 件目の大型売却支援になります。

サマセット麻布イースト東京は、総部屋数 79 室（スタジオ、1 ベッドルーム）を有するプライムサービスアパートメントです。

取引価格は簿価に対して高いプレミアムが実現されており、東京の不動産に対する旺盛な需要が継続していることを裏付けています。

JLL ホテルズ&ホスピタリティグループ アジアパシフィック シニアヴァイスプレジデント インベストメントセールス チャーリー・マシルダウィは次のように述べています。

「コロナ禍で厳しいホテル市場下においても、ホテルと不動産売買の専門チームの強みを最大限に活かし、アスコットレジデンス トラスト マネジメント社に付加価値のあるサービスを提供することができました」

JLL アジアパシフィック マネージングディレクター インベストメント セールス ヘッド ニハット・エーカン は次のように述べています。

「アジア太平洋地域におけるホテルズ&ホスピタリティグループのネットワークを活かし、アスコット レジデンス トラスト マネジメント社の売買取引を支援できたことを大変うれしく思います」

2020 年のアジア太平洋地域におけるホテル取引は 58 億米ドルで、そのうち 40%（23 億米ドル）は日本が占めており、地域全体で最も流動性が高い市場となっています。

※ 2020 年 12 月 18 日リリース [「JLL、京都のホテル取得取引を支援、オンライン実査を実施」](#)

JLL について

JLL（ニューヨーク証券取引所上場：JLL）は、不動産に関わるすべてのサービスをグローバルに提供する総合不動産サービス会社です。JLLは、最先端テクノロジーを駆使して、お客様や人々、コミュニティーに対し、投資機会や環境に配慮した持続可能な不動産ソリューションを提供することで、不動産の未来をかたちづくり、よりよい世界に貢献します。

フォーチュン 500 に選出されている JLL は、2020 年 9 月 30 日現在、世界 80 カ国で展開、従業員約 92,000 名を擁し、売上高は 180 億米ドルです。JLL は、ジョーンズ ラング ラサール インコーポレイテッドの企業呼称及び登録商標です。 jll.com

Connect with us



お問い合わせ：広報担当（エイレックス）吉岡・那須

電話：03-3560-1289